

施設予約システム Q&A

〈抽選の確認〉

①抽選予約申込みをしたが、本当に予約されているかを確認したい。

専用メニューの右側にある **抽選申込みの確認** でご確認ください。

②抽選結果の〈確認〉をしたが、本当に予約になっているか確認したい。

当選〈確認〉作業後は、専用メニュー左側の **予約の確認** でご確認ください。

③〈確認〉作業について、うっかり忘れた時、センターから電話をもらったが、今後も忘れたら、連絡をくれますか？

11月の新システム移行後は、〈確認〉手続きをされなかった方が多かったため、連絡させていただきました。今後は行いませんので、カレンダーや予定表などに「確認作業」などとメモをするなど、忘れずにお願いたします。

④〈確認〉作業は不要に思える。使いたいから申し込んだ訳だから、使わない場合はキャンセルすればいい。

複数で申込みされる方が多く、抽選日後 日にちを調整されています。数少ない会議室を有効にご利用いただくために、確認作業をお願いしております。

〈その他〉

⑤抽選の確認などをタッチパネルで行いたい。他の市ではタッチパネルなので、操作が簡単で 80、90 歳の人も自分で予約している。

タッチパネル専用のパソコンでないため、対応できておりません。分かりにくい方には、館内パソコンにて、ごいっしょに予約操作いたしますので、受付にお声をおかけください。

利用者パソコン画面

登録されている方の専用メニュー

- 予約の申込み
- 予約の取消
- 予約の確認
- 設備の予約
- イベントの検索
- 抽選の申込み
- 抽選申込みの取消
- 抽選申込みの確認
- 抽選結果の確認
- 利用者個別設定

2月 フールセンター カレンダー

※開館時間は、9時～21時です。

日	曜日	プール専用使用コース数		交流センター	
		10～12時	13～15時	会議室関連	
1	水			(3月分先着予約開始)	
2	木		2コース		
3	金				
4	土		2コース		
5	日				
6	月		2コース	4月分抽選申込受付期間	
7	火	休館日			
8	水	2コース			
9	木		2コース		
10	金				
11	土		2コース		
12	日				
13	月		2コース	当選確定手続期間	
14	火		2コース		
15	水	2コース			
16	木		2コース		
17	金				
18	土		2コース		
19	日				
20	月		2コース		(4月分抽選結果発表)
21	火	休館日			
22	水	2コース			
23	木		2コース		
24	金				
25	土		2コース		
26	日				
27	月		2コース		
28	火		2コース		
29	水	2コース			
3/1	木		2コース	(4月分先着予約開始)	
2	金			5月分抽選申込受付期間	
3	土		2コース		
4	日				
5	月		2コース		
6	火	休館日			

・専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
 ・小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です。
 (付添一人につき2人まで)



サロンで元気アップ♪

「ご近所サロン大谷戸」は現在月2回の活動を続けています。家にこもりがちな高齢者や障がい者の方たちが気軽に集まれる場所あったら、孤立しないで人との出会いが自然に出来るのではとヘルパーやケアマネージャー、民生委員、ボランティアの仲間でも6年前に立ち上げました。私もその頃、民生委員をしていて高齢者の生活支援のお手伝いをしていたのでサロンの活動に協力したいと参加しました。

この6年の間に、逗子市内にいくつもサロンが出来ました。健康増進を中心にしたサロンや食事とおしゃべりを楽しむサロン等々、少しずつ違う形の活動をしているようです。サロンの一覧が載っている市の広報誌をご覧ください。結構楽しかったり、役に立ったり、元気が出たりします。

「大谷戸サロン」では自立して健康的な生活を送れるように「身体を動かす事、声を出す事、笑う事、皆と楽しく食事をいただく事」を活動の中心にしています。

6年も経過するとスタッフ、利用者の年齢も上がってきて両者区別が付き難くなり(スタッフの最高年齢は86歳です)、お互い支えあつての活動です。時折、知り合いを通じて紹介いただいた有名な演奏者や落語家が来てくださったり、得意な芸で皆を楽しませてくれるグループが協力してくれたりとかくさんの方の助けをいただいています。高齢な方のボランティアもとても多く、皆さん生きいきと楽しそうです。元気な者が人の役に立つ、そんな喜びが伝わってきます。

元気アップサロン、これからも続きます。どうぞ気軽にご参加ください。



「ご近所サロン大谷戸」代表 西朝子

逗子文化プラザ
市民交流センター
 〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
 TEL 046-872-3001
 FAX 046-872-3003
 kouryu@city.zushi.kanagawa.jp

若い力で地域の活性化

先日、東京都中央区の青年リーダーの宿泊研修のお手伝いで、山中湖に行ってきました。

参加したのは、会社員、福祉施設職員、保育士、大学生など、20代の若者たち7名。中央区で「地域の活性化」を目的として活動する「若葉会」というグループの中心メンバーです。お祭りの手伝いに行ったり、子ども会の遠足に同行してバスレクをやったりと、どうしてもシニアが中心になりがちな地域活動の中で「若い力」を発揮して喜ばれているそうです。まちづくりを語る時、「あの公園は、以前は〇〇が出来たのに、今は禁止になって残念」など、「遊び」のことに実感をもって語る、数年前まで「子ども」だった彼らならではの視点が新鮮でした。

中央区では、30年くらい前から小学5年～中学3年生を対象に、「少年リーダー養成研修会」という名のキャンプを続けていますが、彼らは皆、そのキャンプの“卒業生”で、中には小学5年生の時に会って以来の友達という人も。

今回の宿泊研修会では、自分たちがどんな活動をしているか、夢を語り合うところから始め、会が抱えている課題を洗い出し、何から取り組んでいくべきか、今後の活動の進め方について話し合いました。

20代の若者たちが地域活動に積極的に関わっているというのは、いいものですね。爽やかな若者たちと2日間、富士山の麓で一緒に過ごし、私も大いにリフレッシュして帰ってきました。

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター

どんなクリスマスでしたか？

12月は、市内の団体や社会福祉施設でクリスマス会を担当する方から、ボランティアの依頼が続けて入りました。演奏に来てほしい、歌いに来てほしい、サンタクロースになってくれる男性はいますか？という問合せも。クリスマス時期にはボランティアの方ご自身にも予定があるものですが、なんとかすべての依頼元へボランティアの方に行っていたことができました。

ボランティア活動してくださる皆さんに感謝して、今年もよろしくお願いたします。



開設日・時間:
 月曜日～金曜日 9時～17時
 (交流センター休館日・祝日は除く)
 連絡先:
 電話 046-873-8037
 FAX 046-872-2519
 Eメール vc@zushi-shakyo.com

村川 小田嶋 漆垣



がんばってます！



大谷戸サロンで Merry X'mas!

近所サロン大谷戸（小坪・大谷戸会館）のクリスマスに、今井サンタ（市民協働課）とトナカイになったバケツちゃんがお邪魔しました。

素晴らしいオーボエの演奏、
 愉快的ダンス、美味しいお食事、
 楽しい飾り付け・・・
 ボランティアの皆さんの温かいおもてなしの心が、
 会場全体に広がっていました。



ゲストの方も、ボランティアの皆さんも、
 一緒になって大笑いし、心温まる楽しいひと時でした。



24年度 お知らせ！

ロッカー & レターケース

使用団体募集します！

ロッカー

大サイズ：18個
 使用料金：4,200円/年
 小サイズ：30個
 使用料金：2,400円/年



レターケース

引出しサイズ：
 A4判が折らずに入ります。高さ69mm
 使用料金：無料
 個数：72個



募集期間は2月1日（水）～29日（水）です。

・・・逗子で日本のことばを楽しむ・・・

ずしすばなしの会



連絡先：若尾 節子
 (046-873-5416)



会を発足してほぼ15年。逗子市内の学童クラブ、
 フレスク、図書館などではおはなし会を実施。触れ合
 った子どもたちの成長も楽しみです。

これからも地域に根差した活動を続けて参ります。
 毎月第3水曜日、各自覚えたおはなしを発表し
 合い、又情報交換をしています。会員7名。

鎌倉 逗子 歌会



連絡先：中西隆夫(046-855-3575)

自由で規則のない
 五行歌と同じく
 歌会も
 楽しい雰囲気
 で集まっています



五行で書く短い口語の詩歌。

自分の作品を仲間に披露して意見交換する。
 本音で何でも語り合えるストレス発散の場です。
 どなたでもご参加ください。



あしび 「馬酔木」鎌倉句会



あしび
 「馬酔木」は

水原秋櫻子先生が創められた
 俳句雑誌です。
 この句会は皆で意見を言
 合っ、句を磨いております。
 どうか気軽に顔を出して
 ください。歓迎いたします。



手島 靖一

連絡先：先手 和子
 (045-841-7291)



市民活動のススメ講座



あなたの力を最大限に活かす！

トライ！コミュニティビジネス

市民活動団体が地域の課題に取り組む際に、コミュニ
 ティビジネスの視点を取り入れると、自立性と継続性
 を兼ね備えた活動につながります。この講座で、夢を
 カタチにする！そのヒントを見つけてください！



基本から
 学べる！

個別相談で
 問題解決！

事例者から
 本音を聞く！



講師：為崎 緑 さん（中小企業診断士）
 川崎 あやさん
 （NPO 法人アクションポート横浜 理事）

事例発表者：
 田中美乃里さん
 （NPO 法人地域魅力理事長）
 室井 啓子さん
 （NPO 法人オーバル理事長）

日時：2月19日（日）、25日（土）
 両日とも 9：30～12：30
 場所：19日 文化プラザ さざなみホール
 25日 市民交流センター 第2・3会議室
 対象：市民活動、コミュニティビジネスに
 関心のある方
 定員：50人 ※2日間参加できる方優先
 申込：電話、FAX、Eメールまたは直接市民協働課へ

第3回 報告！ 自治会・町内会意見交換会

1月12日（木）、自治会・町内会の代表者が集まり、
 意見交換会をしました！

ごみステーションの問題、自治会・町内会への加入
 促進のためには…共通の課題に向けて、参加者同
 士での質疑応答が盛んに行われました。今回は、逗
 子市社会福祉協議会からも市内での「お互いさま」
 のまちづくりの取組みについて説明がありました。

より人に優しい、住みよいまちづくりに向けての
 取組みは、一人では難しいことが多々あります。市
 民の方々や行政が、お互いに手を取り合い、切磋琢
 磨することが大切だと改めて実感しました。



お知らせ：交流センターの閉館時刻は、平成24年度から正式に午後9時になります。